

令和2年(2020年)6月16日

れきみん

# 資料館だより

No. Ⅲ-26

相生市立歴史民俗資料館

## 利用しやすい「れきみん」に！

コロナウイルス感染拡大防止のため、4月14日(火)～5月20日(水)まで臨時休館いたしました。市民や歴史愛好者の皆様にはご不便をおかけしましたが、その間に、これまで関係機関より寄贈していただいた書籍を整理・分類し、開架することができました。また、調査や学習がしやすいように、2階展示室の一角に「調査・学習コーナー」を開設しました。展示見学に加えてご利用ください。

何かございましたら、気軽に事務室職員にお声がけください。また、電話・FAX [TEL・FAX: 0791-23-2961] またはメール [MAIL: aioi-rekishi-minzoku@vesta.ocn.ne.jp] にてお問い合わせください。

### 〈寄贈書籍の開架〉

寄贈書籍には、文化財の調査報告書をはじめ、企画展・特別展等の図録、近隣の市史・町史、研究誌などがあります。それらを県内関係は市町ごとに、県外関係は府県ないし地方ごとに分類しました。西播磨地域を除く県内関係書籍は、1階展示室のコーナーに開架し、館内で閲覧できるようにしています(県外関係書籍は収蔵庫に保管していますが、希望があれば閲覧可能)。

### 〈調査・学習コーナー〉

2階展示室「郷土の偉人コーナー」横にスペースをとり、相生市を含む西播磨地域(姫路市・神崎郡以西)の市史・町史、関係書籍 および兵庫県立歴史博物館・兵庫県立考古博物館の図録等を開架しています。長机と椅子を置き、調べごとや学習・読書に利用できるようにしています。

### 〈資料紹介18〉 ジュロン造船所より贈られた記念プレート

4月3日に寄贈していただいた資料に、シンガポールのジュロン造船所からIHI相生事業所に贈られた記念プレートがあります。

この資料は内区と外区で構成された錫製の皿で、表面は銀色の光沢を放っています。

直径20.2cm(内区は10.6cm)、深さ1.0cm(内区は0.8cm)、厚さは1mm(内区)～2mm(外区)を測ります。



ジュロン造船所よりIHI相生事業所に贈られた記念プレート

内区は装飾はありませんが、きれいに磨かれ、以下のような文字が刻まれています。

TO  
THE MANAGEMENT OF I.H.I. AIOI SHIPYARD  
WITH BEST WISHES  
FROM  
THE PRODUCTIVITY AND SAFETY COMMITTEE  
JURONG SHIPYARD LIMITED  
SHNGAPORE  
11th OCT. 1977

〔訳〕 シンガポールのジュロン造船所株式会社生産・安全委員会より、ご多幸を祈って、

I H I 造船所経営者（所長）に贈る。1977年10月11日

外区は、幅 3mm の外縁帯・内縁帯の間に、建造物、熱帯植物（ヤシなど）、家畜（ニワトリ・ウシ?）、農業（収穫・脱穀など）・漁業（魚・カニの捕獲など）のようすなど、シンガポールの当時の風景や生業、民俗をデザイン化して表現しています。

また、裏面中央には、人の動きをデザイン化したロゴマークと「SELANGOR PEWTER」「MALAYSIIA-SHNGAPORE」の文字が刻まれています（SELANGOR はマレーシアのスランゴール州、PEWTER は錫に少額の銅とアンチモンを混ぜ合わせた合金）。また、裏面に付けられた吊金具にも「SELANGOR PEWTER」の文字があります。「SELANGOR PEWTER」は特産品であることを示す商標と考えられます（スランゴール州では、19世紀に錫の大鉱脈が発見されてからピューターの工芸品がさかんに作られ特産品となった）。

ジュロン造船所は、1963年4月、シンガポールの経済開発庁と（E D B）と石川島播磨重工業株式会社（I H I）の合併事業としてスタートしました。I H I から延べ数百人が派遣され、経営や技術指導、人材育成に当たりました。結果、ジュロン造船所は実績を積み重ね、技術力の高さで独自の地位を築き海外に広く知られるようになりました。



1970年頃のジュロン造船所（出典：『I H I 定年退職アルバム』1971）

国を代表する企業の一つとなったジュロン造船所の生産・安全委員会は、成長を支えたI H I 相生事業所に感謝の意と親愛の気持ちを表し、この記念プレートを贈ったものと考えられます。

\* 本資料について、宮舩真木氏・橋本一彦氏より有益なご教示をいただきました。記して感謝申し上げます。

（中濱久喜）